

平成25年度 学術情報リテラシー教育担当者研修
グループ討議成果物

情報を共有するために

～教職員の交流の場を設ける～

テーマ：連携教育/3班

発表日：2013/11/29
会 場：国立情報学研究所

目次

◆抱えている問題

◆ミッション

◆解決策

◆行動計画

抱えている問題

- ◆情報リテラシー教育への認識不足
- ◆図書館の立ち位置
- ◆マンパワーの不足

ミッション

- ◆社会が求める人材育成
- ◆自立した学生
- ◆学生へのサービス向上
- ◆利用者ニーズを知る

解決策

- ◆情報の共有
- ◆教職員交流の場
- ◆他部署・上層部へのアピール

行動計画

1) 説得材料をそろえる！

- ・利用統計の活用
- ・提案書の作成

2) 学内営業をする！

- ・説得材料をもとに教員との情報交換
- ・職員へのアプローチも・・・

情報リテラシー教育 への認識不足

- ・情報リテラシー教育の重要性が伝わっていない
- ・リテラシー教育の必要性

図書館の立ち位置

- ・図書館が学修支援に役立つことを一部の教員にしか知られていない
- ・教育活動に図書館がどこまで関わっているのかわからない

マンパワーの不足

- ・リテラシー教育をする職員数
- ・専任担当者がいない
- ・職員スキル格差
- ・専門知識のある担当者ではないため不安がある

・現場(教員)と裏方(事務方)の相互理解

・学生のレベル・受け身姿勢

社会が求める学生

自立した学生/生涯学習

・学生へのサービス向上

情報の共有

教職員
交流の場

他部署・上層部へどの
ように図書館をアピー
ルしていくか

SD研修
FD研修

御清聴ありがとうございました

皆様のご活躍を祈念しております
☆3班☆